

2016年12月8日

各 位

SBSホールディングス株式会社

## SBSグループ 2016年トピックス

当社は、SBSグループの2016年の活動から主なトピックスを取りまとめましたのでお知らせいたします。

### ●インド子会社売却で2015年12月期最終赤字(2月、SBSグループ)

大口取引債権の回収困難でインドの子会社SBSトランスポールロジスティクスの経営から撤退を決断、売却した。これに伴い約120億円の特別損失を計上したため38億円の最終赤字となった。



### ●関東に2拠点、大型3PL物流施設が竣工(2月～3月、SBSロジコム)

2月、横浜の新杉田に12,000坪の大型マルチテナント型物流センターが竣工。ネット通販、アパレル、高級ワインなどの業務を開始。3月、埼玉の所沢に9,200坪の百貨店専用センターが竣工。

### ●過去最大規模、5万坪の物流拠点開設(2月～6月、SBSロジコム)

新規稼働した横浜、埼玉の自社物流センターのほか、千葉(佐倉、印西、市川)、兵庫(三田)などで合計5万坪の物流拠点を開設。ワイン、百貨店、ネット通販、ドラッグストアなど3PL事業のベースロードが拡大。



百貨店物流の所沢物流センター

### ●熊本地震で被災地へ300万円寄付(4月、SBSグループ)

過去最大の震度7を観測した熊本地震は熊本・大分両県に深刻な被害をもたらした。SBSグループは、被災された皆様の救援や被災地の復興にお役立てていただくため義援金300万円を拠出した。



### ●「健康経営」に向けた施策や研修に取り組む(年間、SBSグループ)

義務化されたストレスチェック実施に加えて、高齢ドライバーの脳MRI検診の実施、労災事故を防ぐオリジナル安全・安心体操の開発、睡眠研修や腰痛予防研修の初開催など従業員の心身の健康増進に取り組む。



### ●3温度帯の最新物流センターが仙台に誕生(10月、SBSフレック)

東北エリアの3温度帯物流拠点を仙台センターに集約。最新の冷凍冷蔵設備による徹底した温度管理のもと、北海道・東北と関東の中継地点として24時間365日稼働で3温度帯物流を提供する。



### ●第1回SBSグループドラコンを開催！(11月、SBSグループ)

SBSグループとして初となるドライバーコンテストを開催。グループ7社の21名の選手が安全技術を競った。代表の鎌田も30年ぶりにハンドルを握りコースを試走。グループ全体へ安全意識の浸透を図る。



### ●通期予想を上方修正、V字回復が確実に！(11月、SBSグループ)

2016年12月期通期連結業績予想を上方修正。グループ一丸となって計画達成に取り組んだ結果、最終利益は47億円の黒字で着地する見通し。前期38億円の赤字からのV字回復が確実となる。

以 上

## ■ご参考

### < S B S グループ概要 >

持株会社：S B S ホールディングス株式会社（S B S グループ持株会社）

設立：1987年12月

代表者：代表取締役社長 鎌田 正彦

上場：東京証券取引所市場第一部（証券コード：2384）

本社住所：東京都墨田区太平4丁目1番3号 オリナスタワー

資本金：39億円（2015年12月末現在）

売上高：1,579億円（2015年12月末現在、連結）

従業員数：14,191名（うち正社員5,555名、2015年12月末現在、連結）

事業内容：S B S グループは、1987年の創業以来、物流ならびに物流に付帯するサービスを充実させ、ワンストップの物流サービスをご提供することで、お客様の利益創造に貢献してまいりました。グループ内には、食品から超重量物までさまざまな商品を扱う企業群、路線、区域、即日配送まで多様な配送形態にお応えできる企業群、そして、物流施設開発、環境物流などの専門的な企業群を有しています。

グループ：連結子会社17社（2016年3月31日現在）

S B S ロジコム(株)	総合物流、3PL
S B S フレイトサービス(株)	一般物流、3PL、路線事業
日本レコードセンター(株)	一般物流、3PL
S B S トランスポート(株)	一般物流、3PL
S B S グローバルネットワーク(株)	国際物流
S B S フレック(株)	食品物流、3PL
S B S フレックネット(株)	食品物流
S B S ゼンツウ(株)	食品物流、個人宅配
S B S 即配サポート(株)	即日配送、廃棄物処理
SBS Logistics Singapore Pte. Ltd.	アジア地域統括、国際物流
S B S アセットマネジメント(株)	物流施設の開発・運営・賃貸
S B S スタッフ(株)	人材派遣、職業紹介
S B S ファイナンス(株)	リース、保険、共同購買
マーケティングパートナー(株)	マーケティング、通販事業

U R L：日本語 <http://www.sbs-group.co.jp> 英語 <http://www.sbs-group-ir.com/>

## ■本件に関するお問い合わせ先

S B S ホールディングス株式会社

I R ・広報部 TEL：03-3829-2240／e-mail：[contact11@sbs-group.co.jp](mailto:contact11@sbs-group.co.jp)

※ 当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。